

新渡戸基金設立15周年・新渡戸稲造会設立25周年
新渡戸稲造博士命日前夜祭

基金設立15年・稲造会設立25年

会 演 講 追 念 親 懇 悼 記

10月15日 新渡戸稲造博士命日前夜祭 節目の年に2つの講演

新渡戸稲造博士命日前夜祭は十月十五日、盛岡市志家町のサンセール盛岡で開かれた。今年是新渡戸基金設立十五周年・新渡戸稲造会設立二十五周年を記念する節目の年となり、約七十人が参加した。前夜祭は記念講演会と追悼懇親会とに分かれておこなわれた。

追悼懇親会は午後五時半から桜台コーラス（花巻市）の「新渡戸家に頼らず個人として独立して生きていくべきことを述べたあと、中国を機軸にした新たな歴史の始まりにも話は及んだ。そのあと、関西大学教授の大津留智恵子さんが「日米の絆を深めるために」の演題で、自分の留学時代のことから影響を受けた人たちなどに言及しつつ、ユーモアを交えて講演した。

博士を讃える歌」から始まり、黙祷、遺族からのメッセージなどで新渡戸の功績をしのいだ。



2009年12月15日発行
太平洋の橋より